

Bangkok Walker

バンコクウォーカー

福岡ウォーカー編集部
特別編集

微笑みと刺激に満ちた活気都市バンコク
最高にエレガントな癒しの旅に出かけよう

a m a z i n g T H A I L A N D

バンコクは街歩きが面白い! 空に突き抜けるような超高層ビル、最新ブティックが立ち並ぶ大都会の顔を持つ一方で、寺院や祠が点在し人々の温かい心にも触れることができる。洗練さと優しさを併せ持つ活気都市をまわってみよう



タイ料理 P3MAPC-3●
スパイスマーケット
SPICE MARKET
 格式高さと気軽さを兼ね備えたホテルレストランで日本人利用も多数。市場をモチーフにした店内ではタイのスパイスや野菜に触れることもできる。料理は伝統的なタイ料理。日本語メニューもある。

スイーツ P3MAPB-2●
マンゴー・タンゴ
Mango Tango
 サイアムスクエアを散策した後は、甘いマンゴースイーツでひと息。生マンゴーのほか、プリン、ラッシー、パフェなどさまざまなマンゴー商品がある。タイの若者や観光客で行列のできる定番人気店だ。

① バックタイカイホー (350B)。タイ風焼きそばのオムレツ包み
 ② レモングラスのサラダ (380B)。このほか、ソフトシェルクラブ (450B) も人気

④ タイ人の女の子もマンゴーは大好き。日本より割安で楽しめる
 ⑤ アイスクリーム、プリン、フレッシュマンゴーのセット、マンゴー・タンゴ (120B)

バンコクコラム. 1
フードコート
 タイのショッピングセンターにあるフードコートはタイ料理をはじめ多国籍料理が一堂に会する旅行者の強い味方だ。支払いは入店時にもらう専用のカードを使い、最初にある程度金額をチャージ、または使った金額を帰りに清算が一般的。

パワースポット
エラワン・プーム
Erawan Phum
 大通りの交差点にあるバンコク有数の聖なる祠(プーム)。参拝客のほが道行く歩行者、ドライバーも祠の前では手を合わせるなど、タイ人の素朴な宗教感を見ることができ。奉納のタイ舞踊も見所。

④ セントラルワールドのフードコートはチキンライス (50B) など、写真付きメニューがあり注文しやすい
 ⑤ セントラルワールド7Fにはレストラン街もある。タイ料理だけでなく日本食も充実している

① 鳥を放つ奉納も
 ② 天地創造の神「プラーママー」を祀る。周辺には花や供物を法外な値段で売る店もあるので注意

まだある！サイアム／チットロムのオススメ店

カフェ MAPC-3●
エラワン・ティールーム
ERAWAN TEAROOM
 「エラワン・バンコク」の2階にあるカフェ。赤と黒を基調とした店内はカンボジアのケシの木の家具なども置かれた上質なしつらえ。アフタヌーンティー目当てに立ち寄る日本人も多い。タイ産の茶葉の販売も行う。

④ 川エビのレッドカレーソース (480B) 「野菜は契約農家から仕入れてます」シェフのフアットさん (45) ⑤ ホテルのティールーム

① 定番のカオマンガイ (30B)。「定員のピンクの制服が目印です」レイさん (18) ② 服の卸し市場「プラトゥーナ市場」の近くにある

④ チキンサテ (150B)。「繁華街のなかで落ち着いた時間が過ごせますよ」スタッフのウイアンカムさん (24) ①、2Fで100席

富士貴光さんスイセン！サイアム／チットロムでハズせない注目スポットはココ！

カオマンガイ P3MAPA-4●
ガイトーン・プラトゥーナ
Kaion Pratumam
 茹でた鶏と茹で汁で炊いたご飯の「カオマンガイ」が食べられる大衆食堂。店内は常に激込みで、ローカル度約80%とその味は味にうるさいタイ人のおスミ付き。ショウガが効いた自家製醤油ダレとさっぱり鶏肉がよく合う。

「カオマンガイはタイ料理が苦手な人でも食べやすい。地元民は開店前から席に座って待ってます(笑)」

「定番のタイ料理が押さえられる3、4種の盛り合わせがおすす。タイ伝統の琴の演奏も聴けますよ」

最先端ショッピングのほかにスピリチュアル名所も

巨大ショッピングセンターや路面店がひしめくバンコク流行の発信地、サイアム／チットロムエリア。サイアム駅、チットロム駅とBTS(高架鉄道)で1区間のこのエリアは、「サイアムパラゴン」「セントラルワールド」に代表される大型商業施設間が

高架道路「スカイウォーク」でつながって簡単にアクセスできる。また、高層ビルが立ち並び一方でエラワン・プームなどを、タイ人の敬虔な宗教観にも触れられるスピリチュアルなスポットも点在。センター・運河周辺は下町の雰囲気も広がるなど、モダンとカオスが楽しめる「バンコクの魅力を存分に楽しめるエリア」だ。

サイアム／チットロムの魅力を語ってくれたのはこの人

「ラチャダムリ通りを北上したところにある服の卸し市場「プラトゥーナ市場」は穴場の激安スポット。僕イ手押しのカオマンガイの食堂(左記)も近いです」バンコクのフリーマガジンDACO編集部 富士貴光さん

3 **必食! 定番タイ料理**

【パッタイ】麺、エビ、モヤシなどを炒めたタイ風焼きそば。ナンプレーと砂糖を使うやや甘い味の付けが特徴。ピーナッツの食感と香ばしさがアクセントになる。付け合わせでライム、ネギなどが出されることが多い。「パット」は炒める、「タイ」はタイ王国の意。料金目安120~180B

4 **必食! 定番タイ料理**

【トムヤムクン】辛さや酸味が絶対に絡み合うタイ料理を代表するスープ。レモングラス、コブミカンの葉(バイ・マクルート)、南姜(カー)などタイハーブで取るダシにエビ(クン)が芳醇なウマ味を加える。澄んだスープの「ナムサイ」とオレンジ色の「ナムコム」の2種。料金目安160-250B

タイ料理
ボー・ラーン
■Bo, Lan
ミシュランの星持ちシェフが手掛ける一軒家レストラン。オーガニックの旬の食材にこだわり、タイ伝統の調理法をアレンジする料理は、味付け、見た目ともに他に類を見ない独自性に満ちている。

P5MAPC-2

タイ料理
ロットサビアン
■ROSABIENG RESTAURANT
オーナーの趣味が高じて、店内には巨大な鉄道ジオラマ、外には車両を模したバーカウンターを設置。料理は本格タイ料理で味、コスパともに地元民に評価が高い。夜はジャズバンドの演奏も楽しめる。

P5MAPA-1

④アミューズブッシュ (290B)。ローズアップルのスパイスチリなど前菜の盛り合わせ⑤レッドカレー (460B)。香草とポークミンチの肉汁が合う

⑥ガイホーバイトー (170B)。鶏肉をバンダンの葉に包んで揚げる⑦白身魚のガーリック炒め平麺添え (390B) は香草が効いてスパイシー

バンコクコラム.2

スクンビットをシーローで巡ろう

スクンビットエリアはソイ (路地) にも魅力的な店がいっぱい。BTSの駅から徒歩だと少し遠いという場所もあるので、街の散策はシーロー (軽トラタクシー) 利用がおすすめ。料金は交渉制で、同じソイのなかなら20Bから。



①シーローはタクシーよりも割安で在住者ご用達の交通手段。流しの車を停めて乗る事もできる。料金交渉を忘れずに

カフェ
チャプター31
■CHAPTER31
BTSプロムボン駅とアソーク駅間のソイ31。巨木をそのまま残した作りの店内には本や雑誌も置かれ、手作りのケーキを食べながらゆったりと過ごせる。同じ敷地にはスバや宝石工房が集まる。

P5MAPB-2

④ココナッツやチョコケーキなどショーケースに並ぶ手作りケーキは85B〜⑤ソムタム&ココナッツライス (100B)。209Bからランチセットもあり

まだある！スクンビットのオススメ店



①スクンビットエリアは高級住宅街。大通りは緑も多くゆったりと落ち着いた雰囲気 ②人々の笑顔にも癒される ③タイ人のセレブ層が多く住むスクンビットエリア ④スクンビットではソイ (路地) も歩いてみよう。隠れた名店が見つかるはずだ ⑤道沿いの街路樹にはバナナの木も。野生のリソも見かける ⑥ムービン (豚串) を売る露店。散策途中の腹ごしらえにぴったり ⑦いたるところで露店を見かける ⑧通りに面したテラスでお茶をするもの気持ちいい ⑨トゥクトックは2人乗り ⑩街を歩けばエネルギーが湧き出る感じがする ⑪シーロー (軽トラタクシー) での散策がおすすめ

バンコク上級者も楽しめるエリア

スクンビット

Sukhumvit



足立雪子さんスイセン! スクンビットでハズせない注目スポットはココ!

雑貨
チコ

■Chico

「ネコのいるカフェ&ショップ」として地元民に親しまれている日本人経営の店。水牛の角、チーク材のカトラリーや天然素材の石けんなどセンスのいいオリジナルアイテムがズラリ。【特典】本誌持参で5% OFF。
⑩9 Soi Sukhumvit 53 ☎0-2258-6557
⑨9:30 ~ 18:00 ⑩8:00 ~ ⑩20席 カード各種OK ⑩BTSトロン駅から車 (シーロー) で2分 ※日本語OK ⑩www.chico.co.th

「気さくな人柄の日本人オーナーが迎えてくれるので、旅行者も心強いお店です」



必食!定番タイ料理

P5MAPB-3

カフェ
クレープ&コ

■Crepes & Co.

緑に囲まれた洋館でフレンチスタイルのクレープや地中海料理が楽しめる。クレープはハムエッグなど定番のほかオーダー用紙で好みにカスタマイズOK。クレープとグリーンカレーなど斬新な組み合わせもい。
⑩18 Soi 12 Sukhumvit Rd. ☎0-2653-3990
⑨9:30 ~ 24:00、⑩8:00 ~ ⑩80席 カード各種OK ⑩BTSナナー駅より徒歩10分 ⑩www.crepes.co.th

「甘いもの好き女子の定番スポット。緑の庭を抜けるアプローチも雰囲気◎。朝食利用もおすすめ」



必食!定番タイ料理

P5MAPB-1

タイ料理
キンナリー

■Kinmaree

「キンナリー」は神話に出てくる半人半鳥の女神のこと。ハスの花や豪華な生け花で飾られた店内は楽園のようにゴージャス。伝統的なタイ料理を中心に器に彩りよく盛りられる。メニューは写真付きで選びやすい。
⑩43 Soi 8 Sukhumvit Rd. ☎0-2256-0328 ☎11:30 ~ 14:00、18:00 ~ 23:00 ⑩なし ⑩120席 カード各種OK ⑩BTSナナー駅より徒歩3分 ⑩www.kinnareegourmet.com

「ハスの花を模した器もかわいい。数種のタイ料理がセットにロータスキンナリーセット (600B) も◎」



必食!定番タイ料理

路地文化が発達した街
楽しみいっぱい
BTSナナー駅からトロン駅周辺と広範囲にわたるスクンビット地区。タイ人、外国人ともにセレブ層が多く住み、ゆったりとした空気が流れるハイソなエリアだ。高級住宅やコンドミニアムが立ち並び大通りからソイ (路地) に入ると、昔ながらの雰囲気に。スクンビットではこのソイ歩きをぜひ楽しんでほしい。今回紹介する「キンナリー」「クレープ&コ」「チコ」のほか、隠れた名店にも思いがけず出会うことができるだろう。スポット間の移動にはタクシよりも割安なシーロー (軽トラタクシー) が活躍。シーローを使ってロコ気分が散策すればもうバンコク旅の上級者だ。

らるの雰囲気に。スクンビットではこのソイ歩きをぜひ楽しんでほしい。今回紹介する「キンナリー」「クレープ&コ」「チコ」のほか、隠れた名店にも思いがけず出会うことができるだろう。スポット間の移動にはタクシよりも割安なシーロー (軽トラタクシー) が活躍。シーローを使ってロコ気分が散策すればもうバンコク旅の上級者だ。

スクンビットの魅力が語ってくれたのはこの人

「スクンビットは高級住宅街ということもあり、日本語、英語が通じる店が多いです。なかでも「クレープ&コ」が大好きでよく利用しています。シーローを使って探検してね」
DACOスタッフの足立雪子さん



プレーさんスイセン! トンローでハズせない注目スポットはココ!

カフェ P6-7MAPB-1
シークレットガーデン
 Secret Garden
 セントラルワールド店など5店舗ある人気カフェ。10年6月オープンしたトンロー店は奥まった場所にある白壁作りの建物が印象的。タイ料理やパスタのほか、シークレットトースト(180B)などスイーツも評判だ。
 図Soi Thonglo 5 図0-2185-3979 図11:00~22:00 図なし 図50席 カード各種OK 予算500B ※日本語メニューあり 図BTSトンロー駅より徒歩10分

大きなガラス張りの店内は明るく開放的。隣にはネイルサロン「COSMO NAIL & SPA」もある

「ケーキがおいしい! 学校のテストが終わった日に自分へのご褒美として行きます(笑)」

ローストチキン グレビーソース&スパゲティ(160B)。「手作りケーキも沢山あります」 スタッフのソーピンさん(28)

バー P6-7MAPA-2
アイアン・フェアリーズ

The Iron Fairies
 N.Yにも輸出されている妖精のオブジェを制作するギャラリー兼バー。週末は欧米人が道にあふれ出るほどの人気ぶり、ハンバーガーを自当てる日本人も多い。21:30からはジャズバンドの演奏も。



「薄暗い店なので初来店は入りにくいかもしれませんが、絶品バーガーが待っていますよ」

オーナーはオーストラリア人1Fはカウンター、2Fにテーブル席がある。淡い照明でムードあり

ビーフバーガー(280B)とライチのマティーニ(280B)。「人気のバーガーをぜひ」 スタッフのファアさん(23)

ワインバー P6-7MAPB-2
ナン・クワック

Nang Kwak
 入口にはタイの招福の神様「ナン・クワック」のオブジェがズラリ。店内に飾られたタイ現代アートも見事。料理はイタリアン&フレンチで、世界のワインも充実。オープンエアのテラスから街並も望める。

図137 Sukhumvit 55 (Thonglor10) 図0-2714-7938 図18:00~翌1:00 図なし 図135席 カード各種OK 予算1000B 図BTSトンロー駅より徒歩(トンローバス)で3分

写真、絵画などタイ人アーティストの作品が多数飾られる。ワイン飲み放題(999B)もお得

「タイの芸能人が経営するレストランです。屋上にあるので眺めもいいですよ」

Erotica(400B)。各テーブルでビザに炎をつける演出も。「ナポリ式のピッツァが自慢です」 スタッフのライマイさん(23)

バンコクコラム. 3

トンローバスで快適にアクセス

トンロー通り(ソイ55)の注目スポットの多くは、BTSトンロー駅から少し離れたところ。ゆっくり歩いていくのもいいが、乗り合いのトンローバスを使えば快適にアクセスできるぞ。トンロー通りから100mほど入ったところに乗り場がある。



トンローバスは赤い車体が目印。通りの途中でタクシーと同じく手を挙げれば停まってくれる。料金は6B

タイ料理 P6-7MAPC-2
オリエント

The Orient
 高級サービスアパートメント内に入る店。グリーンカレーやヌードルなど8種からメインを選ぶランチ(199B~、11:00-14:00)がお得だ。ディナーもリーズナブルで仕事帰りのビジネスマンにぴったり。

図Shkumvit 55Rd.Thonglor 図11:00~23:00、⑤⑥~24:00 図なし カード各種OK 予算500B ※日本語メニューあり交 BTSトンロー駅より徒歩7分 図www.theorientcuisine.com

カリカリ揚げ空菜のサラダ(165B)。揚げた空菜をトムヤムソースと絡める。オリエント生春巻(200B)。エビのスパイスソースがウマイ

タイ料理 P6-7MAPA-2
パタラ

Patara
 セレブ誌「タイランドトラベラー」のベストレストランにも選出。寺院をモチーフに朱色を配色した内装やタイ北部の食器などゴージャスさに舌を巻く。料理は「味は伝統的、盛り付けは独創的に」がテーマ。

図375 Soi Thonglor 19 図0-2185-2960 図11:30~15:00、18:00~24:00 図なし 図150席 カード各種OK 予算1500B※日本語メニューあり

五香粉を使った豚の角煮(280B)。角煮は溶ろけるほど柔らか。前菜盛り合わせ(580B)。牛肉のソーセージ、生春巻きなど

タイ料理 P6-7MAPB-2
トンクルアン

THONKRUAN
 創業約30年とこの界隈で古株のタイレストラン。ソムナムやガイヤーンなど値段も手頃で日本人利用者も多い。魚のすり身を型に入れて蒸した「ホーモック・カナムクロック」(135B)はこの店が発祥だ。

図239 Soi Thonglor13 Sukhumvit 55 図0-2185-2871 図11:00~22:00 図なし 図400席 カード各種OK 予算400B 図BTSトンロー駅より徒歩(トンローバス)で3分

カオオップ・サバロット(200B)はバイナップルチャーハンのこと。ガイホーバイトゥイ(170B)。パッタイ(80B)、トムヤムクン(160B)などリーズナブル

必食!定番タイ料理

【ゲーン・キアアワーン】鶏肉、ナス、タイバジルなど具だくさんのグリーンカレー。ココナッツミルク風味でまろやかな味のルーは日本人ファンも多い。グリーンカレーのペーストやココナッツミルクはスーパーなどでも買うことができるので、土産にもおすすめです。料金目安120~200B

必食!定番タイ料理

【カオパット】メイン料理のお供にぜひ頼みたいのがタイ風チャーハン。強火で炒めたタイ米はパラッと香ばしく、どの料理にも合うような薄味で出される。くり抜いたバイナップルに詰め込んだ「カオオップ・サバロット」など多彩なバリエーションあり。料金目安120~180B

バンコクの最注目ストリート

トンロー Thonglor



トンローの魅力語ってくれたのはこの人

「セレブが集うトンロー通りはタイの芸能人やモデルとの遭遇率も高いですよ。平行して通るソイ51、53にも注目です最近急増中のカフェ巡りをするのもおすすめです」DACOスタッフのプレーさん



モダンとローカルが混在する通りを散策
 スクンビット地区の東側にある通称「トンロー通り」は最先端のショッピング、レストランが集まるいま注目目のストリート。高級コンドミニアムが立ち並び並ぶ通りには、おしゃれな多国籍料理店、バー、カフェが毎月のようにオープンする。なかでもソイ13周辺はオープンラッシュ。特にカフェの出店が目立つ。そんなモダンな雰囲気の中にもローカル色の強いスポットが混在しているのもトンローの魅力。 BTSトンロー駅南側はソイ38屋台街など昔ながらの様子が残る。トンローバスに乗り北側まで足をのばせばバンコク街歩きの魅力がさらに深まるだろう。



まだある! トンローのオススメ店



1 トンロー通りソイ15にある商業施設「Jアベニュー」。木陰での喫茶が気持ちいい 2 トンロー通りの移動は赤い車体のトンローバスが便利 3 トンロー通りは店の入れ替わりが激しい激戦区 4 「TOPS market」などみやげ選びも事欠かない 5 高級コンドミニアムが次々と立つおしゃれ通り 6 Jアベニューのカフェでひと息 7 「au bon pain」にはテラス席も 8 通り沿いは大型店が立ち並び 9 スターバックスも軒家でセレブな雰囲気



シーロム

Siam

昼と夜で異なる顔を持つ

田澤悠さんスイセン! シーロムでハズせない注目スポットはココ!

ビジネス街と歓楽街が混在する活気タウン

BTSサラデー駅、地下鉄シーロム駅を中心に広範囲に及ぶシーロムエリアはバンコクきつてのビジネス街。ランチタイムには大衆食堂、屋台がサラデーマンやOL、学生で賑わう。街路樹の緑豊かなコンベンツ通りをはじめとする、ゆったりとした雰囲気のスリットやバンコクっ子の憩いの場「ルンビニ公園」は散歩にもってこいだ。その一方、夜になると雰囲気は一変。有名な歓楽街「パッポン通り」や日本人向けの居酒屋、カラオケ店が並び「タニヤ通り」周辺は道端にみやげ屋台も並び、一気に旅行者向けの街へ変わる。昼と夜とで異なる魅力のあるシーロムを歩いてみよう。

バンコクコラム. 4

マッサージ通り

スリウォン通りのサリカカフェから入った路地はタイ式マッサージ店が集まる通称「マッサージ通り」。夜の繁華街パッポン通り、タニヤ通りも近く、ほとんどの店が深夜まで空いている。BTSサラデー駅より徒歩5分。

④ タニヤ通りとパッポン通りの間。通りの角にあるサリカカフェが目印

④ 「有馬温泉」[スリウォン・マッサージセンター]などマッサージ店が密集

まだある! シーロムのオススメ店

① グリーンカレー (260B)。具材は鶏肉、豚肉、牛肉からチョイスできる

② 「ジム・トンプソン」は飲食店も展開。食材にも徹底してこだわ

③ ヤム・ソムオー (140B)。サボンとエビを和えたサラダ。果肉の食感がいい

④ 「ジム・トンプソン」は飲食店も展開。食材にも徹底してこだわ

⑤ ヤム・ソムオー (140B)。サボンとエビを和えたサラダ。果肉の食感がいい

⑥ 「ジム・トンプソン」は飲食店も展開。食材にも徹底してこだわ

⑦ ヤム・ソムオー (140B)。サボンとエビを和えたサラダ。果肉の食感がいい

⑧ 「ジム・トンプソン」は飲食店も展開。食材にも徹底してこだわ



必食!定番タイ料理

【カオマンガイ】茹でた鶏肉を茹で汁で炊いたご飯にのせたもの。さっぱり味の鶏肉にトウガラシ、ショウガ、ニンニク、醤油などで作るタレが別皿で出てくる。付けあわせで出されるルアット・ガイ(鶏の血を固めたもの)は好みが分かれる。料金目安25-35B

必食!定番タイ料理

【タイスキ】「コカ」や「MK」により、日本でもメジャーになったタイ風すき焼き(「しゃぶしゃぶ」に近い)。牛、豚肉、エビ、イカ、魚団子など具材豊富、スープもトムヤムスープ、野菜スープなどから選べる。パミー(中華麺)やおじやでシメ。料金目安3、4人前盛り合わせ1000-1700B

シーロムの魅力を語ってくれたのはこの人

「パッポンやタニヤ通りなど夜のイメージが強いかもしれませんが昼間もぜひ歩いてほしいです。[ジム・トンプソン]「マンゴーツリー」など食・買ともに名店がそろってますよ」

DAICO編集部 田澤悠さん

レストラン&バー
ドーム

「ドーム」はIlebuホテルに入るダイニングの総称。特に地上247m、ビルの先端にあるスカイバーからはバンコクを流れるチャオプラヤー川が赤く染まる夕暮れや宝石をちりばめたようなナイトビューが楽しめる。

〒63rd Floor State Tower (スカイバー)
☎0-2624-9555 ☎18:00～翌1:00 閑なし
カード各種OK ※カクテル250B～
☒BTSサバーンタクシン駅より徒歩7分



➡アラスカ産キングクラブのニューヨーク(1690B)。フランス産ダックのグリル(1380B)も人気

➡明るいキャラクターで人気のシェフのリックさん

➡オープンエアのテラス席。格式ばった服装で行く必要はないが短パンや穴の開いたジーンズ、サンダルは入場不可なので要注意

P9MAPC-1

➡バンコク市街に加え、チャオプラヤー川も見られる。映画「ハングオーバー2」のロケ地にもなった

もっとバンコクを楽しむキーワード

バンコクのさらなる魅力を語ってくれたのはこの人

「夜景レストランが点在しているのもバンコクの魅力。なかでも、わたしは「ロングテーブル」が好き。レッドスカイやシロッコに比べると低層階ですが隣が公園なので開放的な夜景が楽しめるんです」
DACOスタッフの中西哉恵さん



天空のBAR ビルの超高層階、ルーフトップレストラン&バーから望む夜景は息を飲む美しさ。極上のナイトビューが広がる特等席へようこそ!

➡赤のライトが浮かび上がるシックなバーカウンター。マンゴーともち米のデザート(250B)など甘味も充実している
➡25階とバンコクの夜景バーとしては低層階ながら、目線の高さで楽しめる幻想的なナイトビューが根強い人気だ

➡和牛ビーフサーロイン(250g 1390B)

➡The Red Sky Surf & Turf Tower (4555B)。ロブスターをメインに和牛やラム肉のグリルの豪快盛り。4、5人でちょうどいい量だ。オリジナルカクテルは320B



➡スタイリッシュな店はシェフもイケメン! 「地中海料理と極上の夜景を楽しんで」シェフのフラヴィオさん(27)

P5MAPB-2

レストラン&バー
ロングテーブル

「Long Table」
屋号の通り、長さ24mある無垢板のテーブル席に加え、夜景を望むテラスも備える。彩りも計算し尽くされたモダンタイ料理のほか、国内コンテスト1位に輝いたパーティーダーが作るカクテルなどドリンクも秀逸。

〒Column Tower 25th Floor ☎0-2302-2557
☎17:00～翌2:00 閑なし ☒200席 カード各種OK ※カクテル320B～ ☒BTSアソーク駅より徒歩6分

➡屋号の由来でもある全長24mの長〜いテーブルの前でシェフのダンさんを撮影。「世界各地の旬の素材を使う料理でお出迎えます」

P3MAPB-3

ビストロダイニング
レッドスカイ

「Red Sky」
セントラルワールドと同ビルのホテル「CENTARA GRAND」の55階。地上230mのテラスから見下ろすバンコクの街並は圧巻のひとつ。カウンターや横になれるソファなど屋外にもさまざまなタイプの席がある。

〒999/99 Rama1 Rd. ☎0-2100-1234 ☎17:00～翌1:30
☒150席 カード各種OK※カクテル280B～ ☒BTSチットロム駅より徒歩5分 ☒www.centarahotelsresorts.com

➡55Fにあるバーからの眺め。夕暮れともなると涼しい風が吹く。この景色を眺めながら飲むカクテルは最高!



➡タイはラーメンを調理する様子を目の前で見る事ができる店が多い

➡ラーメン(40B)。タイラーメンの定番の具材は魚団子、肉ミンチ、ワンタンなど。やさしい味付けで食べやすい。卓上の調味料で味の変化を楽しもう

➡「タイのラーメンはあっさり味でヘルシー。量も少なめで値段も安いので食べ比べてみるのもいいかも」



一杯約120円と安い庶民の味

タイのラーメンはあっさり塩味で日本人好みの味。パミー(中華麺)、センミー(細麺)、センレック(太麺)、センヤイ(きしめん)など麺のほか具材の種類もいろいろある。店先で作っている店が多いので、好みの麺と具材を指差すだけで注文OK。

ラーメンライター 上村 敏行
福岡ウオーカーラーメン担当ライター。タイを訪れるのはこれで8回目。「日本から進出した有名ラーメン店も多いので食べ比べてみて」

鶏ガラや牛骨などで取る半透明スープのタイラーメン。麺や具材のバリエーション豊富だ

スプーンとフォークの使い方

タイでは麺料理をのぞいてはスプーンとフォークで食べるのが正式。右手にスプーン、左手にフォークをもち、焼飯などすくいにくいものはフォークの背を使いスプーンにのせる。慣れれば食べやすい。



➡左手にフォーク、右手にナイフではなくスプーンがタイ流

➡スプーンはナイフの役割も兼ねる。やってみるととっても便利

テーブル上の調味料

タイの麺食堂や屋台には卓上に、ナンプラー、トウガラシ、酢、砂糖と4種類の調味料が置いてある。塩ではなく砂糖なのが意外かもしれないが、辛味と酸味に甘味を加えるとより奥深い味になる。



➡左上から時計まわりに、ナンプラー、トウガラシ入りの酢、粉末トウガラシ、砂糖

タイスキはこう食べる

すき焼きに語源があるとされる「タイスキ」はタイ料理に欠かせないジャンルのひとつ。鶏系の澄んだスープのほか、辛味、薬膳系などが選べ、一つの鍋で2つのスープが楽しめる。



➡タイスキはしゃぶしゃぶに近い。自分が食べたい食材や麺は網に入れてゆがこう

タイ式食事マナー
スプーンとフォークの使い方や独特な調味料知っておけばさらにタイ料理が楽しめる



Bangkok Map

BTSや地下鉄を利用すれば行動範囲も広がるので是非チャレンジ!



サイアム・ニラミット
幅35m、奥行き15mのステージと2000席の観客席を備えたタイ最大級の劇場



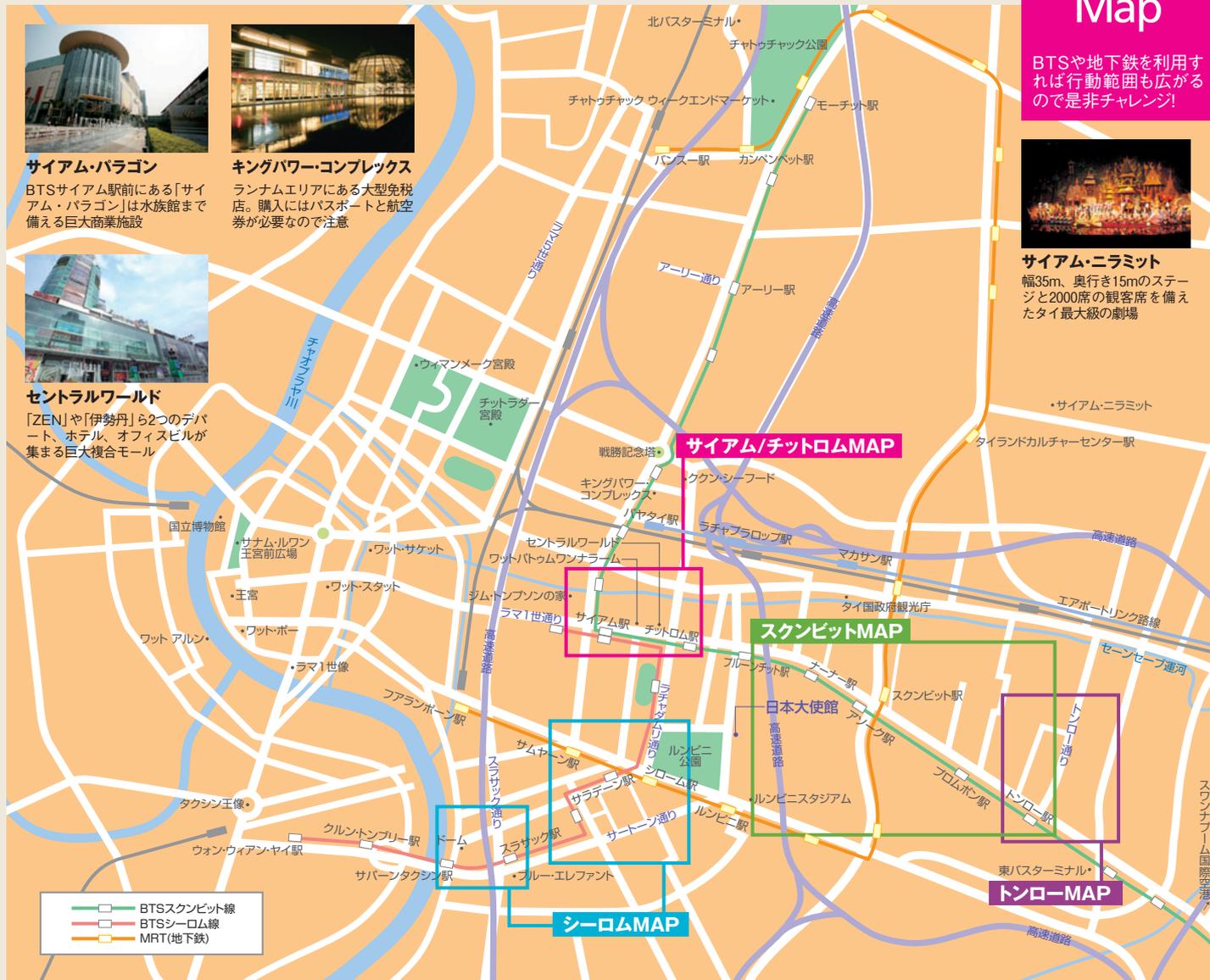
サイアム・パラゴン
BTSサイアム駅前にある「サイアム・パラゴン」は水族館まで備える巨大商業施設



キングパワー・コンプレックス
ランナムエリアにある大型免税店。購入にはパスポートと航空券が必要なので注意



セントラルワールド
「ZEN」や「伊勢丹」ら2つのデパート、ホテル、オフィスビルが集まる巨大複合モール



- BTSスクンビット線
- BTSシーロム線
- MRT(地下鉄)

問い合わせ先

タイ国政府観光庁

🌐www.thailandtravel.or.jp

福岡事務所 ☎092・725・8808

東京事務所 ☎03・3218・0355

大阪事務所 ☎06・6543・6654

タイ旅行の基礎知識

【入国手続き】

空路を使った30日以内の観光での滞在は、ビザは不要です。ただし、タイからの出国日が指定されている (Fix) 航空券を所持していること。また、入国時にパスポートの残存有効期間が6か月以上であることが必要です。

【通貨】

タイの通貨は「バーツ (=B)」。1Bは2.75円(2011年8月30日現在)。硬貨は1Bと5B、10Bなどで、紙幣は20B、50B、100B、500B、1000Bの5種類。

【エチケット】

タイは敬虔な仏教国。タンクトップや短パン、ミュールなど肌を露出する服装では寺院に入れないので注意。

インフォメーション

空港からの移動はエアポートリンクを使えば便利!

スワンナプーム国際空港とバンコク市街間28kmを結ぶ高架鉄道「エアポートリンク」が完成。いままで車で1時間近くかかっていた移動が最速20分とより便利に。地下鉄と同じコイン式チケット「トークン」を買い乗車する。



地元のフリーマガジン「DACO」を活用しよう!

バンコク発、日本人向けのフリーマガジン「DACO」。今回の「Bangkok Walker」は、タイを知り尽くした現地スタッフのおすすめ店も掲載している。
🌐www.daco.co.th



BTS & MRT (地下鉄) 路線図

